

栄 さかえ

学校便り NO. 5
令和7年 5月27日
帯広市立栄小学校
文責 校長 新川 和範

今年度の重点: 自信をもち、貢献意識を高め、自ら学ぶ児童を育てる教育の実現 合い言葉: みんなヒーローになろう

運動会特別時間割がスタートしました



5月26日(月)から、運動会特別時間割が始まりました。

今年度の運動会も、帯広市の方針のもと、6月7日(土)の午前中に行います。昨年度同様、児童に過度な負担がかからないように、練習時間の精選を進めてまいります。

加えて、熱中症予防等に最大限の配慮を行ってまいります。また当日は、競技学年用の保護者席を設けるなど、保護者の皆様には、より良く観戦ができるよう、環境を整えてまいりたいと考えております。

保護者の皆様におかれましては、改めてお子さんの体調管理をお願いいたしますとともに、体温管理に適した脱ぎ着しやすい服装、体育帽子や水筒を始めとした持ち物へのご配慮をお願いいたします。

FMウイング「運動会開催情報」のお知らせ

毎年、株式会社おびひろ市民ラジオ(FMウイング)が行っている運動会の開催情報。先日確認しましたところ、今年度も同様に、運動会当日の午前6時より午前7時まで、放送の中で開催情報を繰り返し放送する予定とのことでしたので、ご活用ください。

合わせて、アプリの「ListenRadio(リスラジ)」でも視聴可能ですので、ご承知おきください。

外国語指導の先生をお迎えしています

本校では、外国語指導を啓西小学校の五嶋彩乃教諭をお願いしております。五嶋先生は、外国語科巡回教諭として週に2回来校し、5、6年生の外国語科の授業を担当していただいています。五嶋先生の指導により、児童は、より専門性の高い教育活動のもと、意欲的に学習に取り組むことができています。

合わせて、国際化が急速に進展する社会において、地球的視野に立ち、豊かに主体的に生きていくことができる人材を育成することをねらいとした帯広市外国語指導講師派遣事業が進められていますが、本校では外国語指導講師(ALT と呼んでいます)としてマッキーン・スティーブンさんをお迎えし、外国語活動や外国語科のサポートをしていただいています。



避難訓練を行いました

5月20日(火)に、授業中に地震が発生し、その後火災になった想定のもと実施した避難訓練。



①非常時、教師の指示や放送をきちんと聞く姿勢や冷静で敏速な行動ができること、②地震や火災の際の留意点に気

づかせ、それに対応できる能力と態度を養うことの2点を全校共通の目標として取り組みました。

非常放送が入ると、児童は、学級ごとに教室の前に並び、指定された階段や出入口から速やかに外へ出て、集合場所のグラウンドに小走りや早足で整列しました。避難開始の指示が出てから全員集合まで5分以内に完了しました。この結果は、集団生活の積み重ねの賜物であり、このような素早い行動が災害時に命を守ることに繋がると改めて感じました。

訓練後、「自分の命を守る意識をもつこと」「先生の話や放送をしっかりと聞いて行動すること」「避難訓練に真剣に取り組むこと」を確認しました。これらの確認の中で、児童は、避難時にしゃべらずに行動することが大切であることを再認識していました。

今後、このような訓練のもと、自分の命を守る意識や行動力を高めてまいります。

こころの教育相談員の伊藤郁子先生をお迎えしています

ゴールデンウィークも終わり、運動会への取組が進むこの時期は、児童の心や体の疲れが見られるようになる時期と言われています。

今年度も、こころの教育相談員の伊藤郁子先生に毎週火曜日にお越しいただき、授業中や休み時間の



児童の様子を参観していただいているほか、児童の悩み相談や児童に関する保護者の相談にもものっていただいています。

ご家庭でも、お子さんについて気になることや心配なことなどございましたら、お気軽に小学校までお問い合わせください。



運動会のテーマ決定!!

各学級での話し合いを踏まえ、代表委員会で運動会の大会テーマについて検討してきましたが、このたび、テーマが決定しましたので、お知らせします。第54回の大会テーマは、

せきおつ 赤熱 と はくおつ 白熱 の たましい も 魂 を 燃やせ ! ! です。

今年も、赤組、白組の皆さんから、たくさんのヒーローが現れることを期待しています。

いじめ防止基本方針

平成23年の滋賀県大津市の中学校でのいじめ自殺事件がきっかけとなり、平成25年に「いじめの防止等のための基本的な方針」が文部科学省において策定されました。

この方針の中で、いじめ防止対策推進法(平成25年制定、文部科学省)に基づいた、いじめの防止、解決、被害生徒の保護など、いじめ問題解決のための基本的な考え方や体制を定めています。

定められた基本的な考え方や体制を踏まえ、本校でも「帯広市立栄小学校いじめ防止基本方針」を平成26年3月に制定し、その後改定を経て、令和7年度版について全職員で共有しているところです。

今回、保護者や地域の皆様へ、本校のいじめ基本方針の概要について、以下、紹介させていただきます。

引き続き、児童の健やかな成長に向けて、ご理解、ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

「目的」

基本理念のもと、いじめ防止等の対策に積極的に取り組み、いじめ問題を解決することを目的とする。

「いじめの定義」

当該児童と一定の関係にある他の児童から行われる行為(心理的、物理的)のうち、心身に苦痛を感じているもののことをいう。

「いじめの禁止」

いじめは絶対に許されない行為であり、全ての児童は、いじめを行ってはならない。

「いじめ問題への基本的な考え方」

- ・いじめはどの学校でもどの学級でも起こりえるもの
- ・いじめを生まない環境づくりなど、未然防止が重要
- ・被害拡大防止のため、早期発見・早期解決が必要
- ・保護者・地域・関係機関との連携が必須

「いじめ防止対策委員会」

- ・栄小学校内にありいじめ防止等の対策組織のこと
- ・いじめ(重大事態)の解決を組織的に行う

詳細につきましては、本校ホームページに掲載しておりますので、ご確認願います。



さかえ HERO's 大活躍!!

今回も、学校の外でも活躍する、栄小学校のヒーローの皆さんを紹介します。



サーキット陸上競技大会第3戦
小学6年女子100mおよび小学混合 第1位

十勝陸上クラブ



令和7年度 第二十二回北海道小学生学年別柔道大会
小学4年生男子 +40kg級 優勝



令和7年度 全十勝ホープス・カブ・バンビ卓球大会
女子バンビ 第3位